

病院の実力「痔の手術」

医療機関別2016年治療実績

(読売新聞調べ)

医療機関名

医療機関名	肛門領域の専門医				(人)
	痔核の結紮切除	痔核のA-LTT療法	痔核の結紮切除とA-LTT療法併用	(件)	
千葉					
東葛辻伸	293	104	265	330	4
辻伸柏の葉	498	102	57	404	11
かまとり武田肛門科	230	5	150	100	1
船橋肛門胃腸科	5	112	149	98	1
成田赤十字	8	21	2	2	2
国保松戸市立	4	2	3	1	—
重城	1	0	0	15	1
茨城					
大見ク	191	0	0	58	1
辻仲つくば胃腸肛門科	49	67	44	72	3
埼玉					
ときとうク	482	197	73	266	1
深谷肛門科	585	0	0	167	1
さいたま新開橋ク	236	55	5	103	1
新都心肛門ク	239	1	0	218	1
庄和中央	7	102	19	13	1
志木大腸肛門ク	54	28	30	79	1
埼玉医大総合医療セ	20	43	2	14	4
みずほ台	2	4	14	2	0

「セ」はセンター、「ク」はクリニック。「一」は無回答または不明。

全国の調査結果は「くらし健康面」に掲載しています。次回は「血管外科治療」の予定です。

内痔核には、特殊な注射を行って再発率はやや高いが、現状では7~8%に抑えられていると言われている。体への負担も少なく、入院しなくて済んだり、入院日数が少なく済んだりするのがメリットだ。

院以来、ALTT療法と結紮切除を痔核の大きさや種類に応じて組み合わせる「併用治療」を積極的に行っている。結紮切除のみを行うかは、部位の状況によるが、「入院期間を短くしたい」「術後の痛みを軽くしたい」といった患者のニーズを勘案した結果、併用治療の件数が増えている。

痔の手術

病院の実力
～千葉編 115

今回の病院の実力は「痔の手術」を取り上げる。痔の治療を行う肛門科には技術差があり、経験の少ない医療機関で手術を受けると、痔は治っても排便がしにくくなるなどの問題が起きたりかねない。確かな技術を持つ医療機関を選びた

い。通称「いぼ痔」と呼ばれる痔核には、直腸末端の粘膜にできる内痔核と、肛門周囲の皮膚にできる外痔核がある。内痔核が大きくなると、肛門周囲の皮膚に広がって外痔核も生じ、痔核が肛門の外側に飛び出していく。

一覧表では2016年の治療実績を掲載した。「結紮切除」は、痔核をメスで切除する手術法。「ALTT療法」は、痔核に特殊な注射を打つて縮小させる治療

療法。近年、ALTT療法が普及し、日帰りで行う医療機関が増えた。内痔核と外痔核の両方がある場合は、内痔核にALTT、外痔核に結紮切除を行う「併用治療」が多く行われる。

痔ろうは、直腸と肛門の境から細菌が侵入し、肛門の近くにウミがたまつた細い管ができる。治すには手術が必要で「根治手術」の数を聞いた。

消化器疾患の専門医は多いが、肛門領域が得意な医師は少ない。そこで、各医

院門の周囲にできる「外痔核」は外から見えるが、直腸末端の粘膜にできる「内痔核」は、排便時に外に出てくることで自覚する場合もある。出血を伴う場合は治療を勧めている。

内痔核には、特殊な注射を行って再発率はやや高いが、現状では7~8%に抑えられていると言われている。体への負担も少なく、入院しなくて済んだり、入院日数が少なく済んだりするものがメリットだ。



辻仲病院柏の葉
浜畠幸弘 院長

恥ずかしがらず受診を

療機関で手術を行う医師のうち、日本大腸肛門病学会の専門医を肛門領域で取得に掲載した。

した医師の数を聞き、一覧表の「肛門領域の専門医」に掲載した。

肛門領域専門医少ない

肛門にウミがたまる原因となる「痔ろう」は、内科医から処方される抗生素ではまず治らないし、切った方が早い。痛みが少ない医師でも、出血を繰り返すことがある。排便時に出血がある「痔だ」と思っていながら、貧血で倒れてしまうこともある。排便時に出血せば、貧血で倒れてしまうこともある。

肛門にウミがたまる原因となる「痔だ」と思っていながら、貧血で倒れてしまうこともある。排便時に出血せば、貧血で倒れてしまうこともある。

肛門付近を診察されることがあります。肛門付近を診察されることが多いと恥ずかしく思い、来院しないと感じるかもしれないが、専門家は十分に承知している。安心してほしい。自覚症状があれば、恥ずかしがらずに大腸・肛門外科を受診してほしい。